No	対象資料	頁・条項等	質問内容	回答
1	仕様書・実施要領	仕様書 P.6 第 7-6（10）／実施要領P.7 第 16	仕様書に「設計者選定方式、発注時期及び契約上の留意点を整理すること」、実施要領に「次段階の基本設計、実施設計、工事監理、展示設計その他の業務を本業務受注者へ当然に発注するものではない」とありますが、次段階の基本設計・実施設計等については、本業務とは別途発注することを想定されていますでしょうか。また、現時点で想定されている設計者選定方式がございましたらご教示ください。	次段階の基本設計・実施設計等につきましては、令和9年度以降に本業務とは別途発注（公募）する予定です。現時点での選定方式としては、プロポーザル方式またはコンペティション方式を想定しております。
2	実施要領	P.7 第 16	「本業務受注者の次段階業務への参加可否及び条件は、競争性、情報格差及び利益相反を踏まえて別途定める」とありますが、本業務の受注者が、次段階の基本設計・実施設計等の設計者選定に参加することは可能でしょうか。また、現時点で想定されている参加条件等がございましたらご教示ください。	本業務の受注者が次段階の基本設計・実施設計等の選定に参加することは可能です。なお、具体的な参加条件等につきましては、現時点では決定しておらず、公平性・競争性等を考慮の上、別途定める予定です。
3	仕様書	P.3 第 6、P.6 第 7-6（9）（10）（11）	本事業について、現時点で想定されているリニューアル事業全体の概算事業費又は事業費上限がございましたらご教示ください。また、防衛省再編交付金その他の財源について、現時点で想定されている対象年度、対象経費、整備期限その他事業工程に影響する条件がございましたら併せてご教示ください。	本事業のリニューアル全体（基本設計・実施設計・工事等を含む）の概算総事業費としては、現時点で約16億円程度を想定しておりますが、確定した金額ではございません。 本業務における比較検証および提案の中で客観的に算出・整理いただく予定です。また、防衛省再編交付金等の財源条件（対象年度・対象経費等）につきましても、本業務の中で整理・確認を行っていく予定です。
4	仕様書	実施要領 P.2 第 3／仕様書 P.4 第 7-3	配布資料として「現況諸室・面積一覧、館内収蔵及び外部保管の概況、職員・会計年度任用職員の人数及び執務状況」等が示されていますが、これらの資料は企画提案書作成時に提供されるとの理解でよろしいでしょうか。また、収蔵資料について、資料種別ごとの数量、現状の収蔵率、外部保管量及び将来の増加見込み等、必要面積の検討に使用可能な資料がございましたらご提供いただけますでしょうか。	ご理解の通り、提示している配布資料は企画提案書作成時の参考資料としてご活用ください。なお、旧榕城中学校舎に分散保管している外部保管資料はリニューアル後の収蔵庫へ集約する方針であり、現館内の収蔵庫も収容率100%を超過している状況です。企画提案に際しては、これらの現状および将来的な資料増加を踏まえた、余裕のある収蔵空間計画・提案をお願いいたします。詳細な資料データ等は受託後に提供・整理いたします。
5	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ2 整備手法の比較とは、具体的な図面のことですか？それともイメージ図のことでしょうか？	課題理解、根拠、検討方法等の「考え方」を文章や概念図（イメージ図）で示していただくことを求めております。詳細な建築平面図や完成予想図等の作成は求めておりません。
6	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ3 ワークショップのやり方、進め方のことでしょうか？	そのとおりです。市民や関係団体、学校等の意見をどのように把握・集約し、合意形成を図りながら計画へと反映させていくか、その「具体的な手法やプロセスの進め方（アプローチ）」についてご提案いただく内容となります。

No	対象資料	頁・条項等	質問内容	回答
7	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ4 収蔵庫の収容限界～一体的に改善する調査・計画方法とはその手法を示すのでしょうか？また鉄砲館の詳しい意匠図、構造図、構造計算書はいただけないでしょうか？	前半のご質問につきましては、収蔵・展示・執務・作業環境の課題を一体的に改善するための「調査・計画の手法や検討のアプローチ」をご提案いただくものです。後半のご質問につきましては、意匠図等の一部参考資料を追加資料として市ホームページにて公表いたします。なお、構造図につきましては本業務の受託後に提供いたします。構造計算書につきましては現時点で保管がないため提供できません（来年度以降に作成予定です）。
8	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ5 事業費、ライフサイクルコストとは、展示を除く工事費のことでしょうか？具体的な提案を求められてない今回のプロポにおいて、現段階で事業費、ライフサイクルコストを出すのは難しいと思われますが、いかがでしょうか？また交付金、財源とは、こちらの範疇でしょうか？リスク管理とは改修工事のリスク管理でしょうか？それとも展示運営上のリスク管理でしょうか？	プロポーザル提案の段階で具体的な試算金額や数値の提出を求めるものではありません。本業務を受託した後に、事業費（建築工事費・展示費・移転費等含む）、ライフサイクルコスト（LCC）、財源構成、およびリスク管理（改修工事および運営・事業全般に関するリスク）をどのように調査・算出・整理・管理していくかという「検討手法やアプローチの考え方」をご提案ください。
9	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ6 品質管理、情報管理は離島の特性を考慮した上での管理方法を記述したらよろしいでしょうか？	ご理解の通りです。離島地域特有の交通・物流条件や現地対応体制を踏まえた上で、業務の品質管理、情報管理、および工程管理を確実に履行するための具体的な手法・体制をご記述ください。
10	実施要項	P5 11-2 企画提案のテーマ及び分量	概念的ゾーニング案を求められてますが、一般的な平面図を書いてもよろしいでしょうか？	縮尺の入った一般的な建築平面図ではなく、増築を前提とした機能配置（ゾーニング）、主要動線、既存棟との接続の考え方等を示す「概念図（イメージ図）」として作成してください（実施要領「11-2」参照、A3判片面1頁）。
11	参加申込書 様式第４号 法人概要書	組織・財務上の履行基盤の概要	どこまで書いたらよろしいでしょうか？ 求められてる範囲が広いので、ご教示ください。	本業務を安定して履行できる組織および財務上の基盤を有していることが確認できるよう、貴社の組織体制、資本金、売上高、従業員数、主要拠点等の概要についてご記載ください。
12	参加申込書 様式第４号 法人概要書	情報管理・品質管理体制の概要	どこまで書いたらよろしいでしょうか？ 求められてる範囲が広いので、ご教示ください。	本業務における情報漏えい防止等の情報セキュリティ対策や、成果物の精度向上のための社内照査・品質管理体制（ISOの認証取得状況や社内チェックフロー等）の概要についてご記載ください。
13	仕様書	6.基本計画の策定（10）（13）	設計者選定方式の検討、水準書作成とありますが、本業務を請け負った会社は、次段階の基本設計プロポには参加できますか？ この内容は、参加申し込みにも影響いたしますので、できれば早くご回答いただければ助かります。	No.1およびNo.2の回答と同様に、本業務を受注した事業者様であっても、次段階の基本設計・実施設計等の選定（プロポーザル等）に参加することは可能です。
14	ー	ー	今回の基本計画策定準備支援・調査業務に携わった場合に以降の基本設計や実施設計の参加は可能でしょうか。	参加可能です。基本設計や実施設計等の次段階業務への参加条件につきましては、実施要領「16」に基づき、今後公平性等を考慮の上で別途定めます。
15	現地説明会配布資料	4.収蔵資料数	日高部先生の絵は何点程度収蔵されていますでしょうか。 美術工芸品の1000 点に含まれておりますでしょうか。	日高部先生の作品は、追加資料「収蔵資料数」における「美術工芸品（約1,000点）」に含まれております。詳細な点数等の整理につきましては受託後の現況調査にて共有いたします。

No	対象資料	頁・条項等	質問内容	回答
16	現地説明会口頭説明	ー	収蔵庫の中身はデジタル登録済とのことでしたが、登録されている内容はどのような項目でしょうか。展示室・収蔵庫の規模算定にあたり、根拠となる分類、サイズ、保管方法等の情報はございますでしょうか。	登録されている内容は、資料の基本情報（資料名、分類、寸法・サイズ等）となります。展示室・収蔵庫の規模算定に必要なこれらの詳細データにつきましては、本業務の受託後に現況調査資料として提供・整理いたします。
17	現地説明会配布資料	4.収蔵資料数	事務室にある書籍の冊数は、旧榕城中学校に置かれていた書籍も含めて何冊収蔵していますでしょうか。それは 4.収蔵資料数「展示室・収蔵庫」に含まれていますでしょうか。	事務室および旧榕城中学校に保管されている書籍類の数量につきましては、追加資料「収蔵資料数」の記載に準じます。詳細な保管場所別の数量整理等は、本業務受託後の調査・整理対象となります。
18	既存施設	ー	展示室に保管されているヤクタネゴヨウマツはの根は、一つの塊でしょうか。それとも、いくつかに分割可能な状態でしょうか。	分割できる状態（分割可能な構造）となっております。
19	プロポーザル実施要領	13 項 二次審査について	プレゼンテーション時に、ボリューム模型等の模型の持ち込みは可能でしょうか。	模型の持ち込みは不可とします。実施要領「11-2」および「13」に記載の通り、持ち込み可能な資料等は事前に提出いただいた企画提案書の範囲内に限定されます。
20	プロポーザル実施要領	13 項 二次審査について	プレゼンテーション時のモニターもしくはスクリーンの寸法を教えて下さい。	会場に用意するモニター（スクリーン）のサイズは「47V型ワイド」を予定しております。
21	プロポーザル実施要領	11 項 企画提案書等の提出	正本の表紙に押印は必要でしょうか。	提出書類の正本表紙への押印は任意（あってもなくても差し支えない）といたします。ただし、提出届等の指定様式で押印欄があるものについては適宜ご対応ください。
22	プロポーザル実施要領	4 参加資格	単独企業は法人である必要がありますか？ 個人事業主が共同企業体の構成員になることは可能でしょうか？	実施要領「4 参加資格」に定める要件を全て満たす事業者であれば応募可能です。個人事業主につきましても、同様に参加資格・要件を満たしている場合は共同企業体の構成員となることが可能です。
23	実施要領	2・4頁 4 参加資格	共同企業体として参加する場合、 代表構成員が西之表市入札参加資格者名簿に登録すれば参加資格を満たすと考えてよいでしょうか。それとも、共同企業体の構成員全社が名簿登録を必要としますか。	共同企業体の構成員全社について参加資格の確認が必要です。西之表市入札参加資格者名簿に未登録の構成員がいる場合は、指定の「コンサルタント等入札参加資格審査表」および必要書類を事前に提出し、参加資格の確認を受けていただく必要があります。
24	実施要領	3頁 4-1 管理技術者及び主要担当者	建築計画担当者には一級建築士等の資格が必要とされていますが、管理技術者の資格要件の有無を教えてください。	管理技術者について特定の国家資格（一級建築士等）の保持は必須条件ではありません。ただし、実施要領「4-1」に規定されている「過去10年間に類似文化施設の計画等に管理技術者・主任担当者等の立場で従事した実績（1件以上）」を満たす必要があります。
25	実施要領	5頁 11-2 企画提案のテーマ及び分量	文字は判読可能な10.5ｐ以上とされていますが、説明を補助する概念図等の文字については、10.5ｐ未満でも差し支えないでしょうか。（8ｐ程度）	本文テキストの文字サイズは10.5pt以上としてください。ただし、説明を補助する概念図や図表内の注記・キャプション等に限り、十分判読可能な大きさ（8pt程度）であれば10.5pt未満であっても差し支えありません。
26	実施要領	5頁 11-2 企画提案のテーマ及び分量	テーマ6の業務体制については、正本には法人名や個人名等の記載する必要がありますか。また、副本にはイニシャル等の記載は可能でしょうか。	正本には法人名および担当者氏名を正しく記載してください。一方で、副本につきましては審査の公平性を保つため提案者を特定できる記載（法人名・氏名・ロゴ等）を不可としておりますので、イニシャルや役職・役割表記（例：「管理技術者」「担当者A」等）を用いて作成してください。

No	対象資料	頁・条項等	質問内容	回答
27	職員及び会計任用職員人数及び執務状況	1頁	今後増築した後の人員総数を教えてください。	増築後の人員体制は現時点で確定しておりませんが、現在の体制（職員7名、会計年度任用職員11名）を基準とし、今後減員しない想定で計画を進めております。
28	種子島開発総合センター現状写真	4頁	現況では立入禁止となっている屋上について、 本業務の提案において「使用を前提とした活用案」を含めても差し支えないでしょうか。 また、屋上の使用可否は現時点で行政側の方針があれば教えてください。	企画提案において屋上の活用を含めた提案を行っていただくことは差し支えありません。現時点で行政として屋上使用の可否を限定する方針はなく、具体的な利用可能性、安全確保、改修費用等の妥当性については本業務の中で比較検証いたします。
29	その他	ー	現時点で総事業費の想定はありますでしょうか。	No.3の回答と同様に、リニューアル全体（基本設計・実施設計・工事等を含む）の概算総事業費としては、現時点で約16億円程度を想定しておりますが、確定した金額ではございません。 本業務における比較検証および提案の中で、各種整備案に応じた概算事業費を客観的に算出・整理していただく予定です。
30	その他	ー	現状の建物の立面図及び断面図を提供していただくことは可能でしょうか。	提案作成の参考資料として、提供可能な現況図面（立面図・断面図等の一部）を追加資料として市ホームページ上に掲載・公開いたします。
31	様式第3号	業務完了を確認できる資料	業務完了を確認できる資料とのことですが、自治体によっては完了届を発行しない場合があります。その場合、報告書の抜粋、検査済証の写し等により、業務完了を証明することは可能でしょうか。	完了届が発行されない場合は、発注元との契約締結および業務完了が客観的・明確に確認できる書類（契約書の写し、検査通知書・検査済証の写し、成果物報告書表紙等の写し）で代替していただいて差し支えありません。
32	ー	ー	寸法の入った施設平面図・矩計図（展開図）を共有いただけますでしょうか。	公開可能な範囲の参考図面（寸法入り図面等）につきましては、追加資料として市ホームページ上に掲載・公開いたします。
33	仕様書	P4 ３現況調査及び課題分析	・一番目： 収入・支出、職員体制、事業実績等を収集・について、具体的にどういった業務でしょうか。収入支出の分析をして事業計画のような目論見までを行うのでしょうか。	本業務は、現状の維持管理費・光熱水費等の支出、入館料等の収入、職員体制および事業実績を整理・分析し、将来の事業活動計画・管理運営計画・ライフサイクルコスト（LCC）の策定に必要な基礎資料・分析を行うものです。過大な収支計画を立てるのではなく、実効性のある運営手法等を整理いただくことを目的としています。
34	仕様書	P6 ⑽P7 ⑬ 6 基本計画の策定	・⑽・二番目：設計者選定方式 ・⑬次段階への要求水準 について、本業務を受託した業者は設計業務以降の業務を受託出来ない。という事でしょうか。	No.1およびNo.2の回答と同様に、本業務の受託事業者が次段階の設計業務等に参加できない（除外される）という意味ではありません。次段階業務への参加可否および具体的な条件につきましては、公平性や利益相反等を踏まえ、別途定める予定です。